

ド素人用PCコストの抑え方(第4回)

パソコン買い替え。アウトレットを狙え

2018.02.20

パソコンはいくら最新のものを購入しても、使い続けるうちに古くなってしまいます。例えばクラウドのアプリケーションを使うだけでも、処理に長い時間を要してしまいます。これでは、仕事を円滑に進めることはできません。

できれば新しいパソコンに買い替えて、スムーズに仕事をしたいところですが、大手メーカーの最新モデルのパソコンに買い替えるにはコストが掛かります。仕方なく古いパソコンを、我慢して使い続けている企業があるかもしれません。

そんなときに選択肢に入れておきたいのが、新品に近い状態のパソコンをリースナブルに購入できる「アウトレットパソコン」です。

ほぼ新品なのに割安な理由は？



アウトレットパソコンとは、新品と遜色ないものの、何らかの理由で安く販売されているパソコンです。

何らかの理由とは、例えば本体が無傷の新品なのに、箱に傷や汚れがあるもの、未使用だが開封後に返品されたもの、新品だが一世代前の“型落ちモデル”、初期不良を修理したもの、などが挙げられます。

こうしたアウトレットパソコンは、インターネットで簡単に購入できます。検索サイトで「アウトレットパソコン」や「アウトレットPC」、「アウトレットPC+希望するメーカー名」といったキーワードで検索すれば、販売サイトがヒットします。

販売サイトには「ワケあり」の詳細が個別に記載されているケースが多く、購入前に“なぜアウトレットなのか？”という理由が事前に確認できます。

アウトレットパソコンの販売サイトは、大きく2種類に分類されます。まずは、パソコンメーカーの直営サイトです。基本的には、自社製品のみを取り扱っています。本来の販売価格の半額ほどで販売されるケースもあるようです。商品の大半は型落ちモデルで、最新モデルはまれにしか販売されません。

もう1つが、パソコン販売店や家電量販店などが運営しているサイトです。前述のようなメーカーパソコンのほか、自社ブランドやBTO(受注生産品)のアウトレットパソコンも取り扱っています。展示品などの開封済み・通電済みのものや、注文のキャンセル品が出やすいため、新しいモデルも比較的多く見つかります。

同じパソコンをアウトレットで10台そろえられるか？… 続きを読む